

【実習生の1日】*

『乳幼児保育における新型コロナウイルス感染症対策 Ver.3』の原稿執筆期間に保育実習が行われていました。ここでは、実習生にポイントをおいて1日の流れと養成校指導者からの言葉を紹介します。

8:00	出勤・受け入れの手伝い〈入室時消毒〉** 自由遊びに参加	13:15	午睡・寝かしつけ 休憩（実習日誌作成）
9:00	排泄・手洗いの援助 体操・個別指導が必要な子の見守り	14:30	午睡終了・寝具の片付け・着替えの援助
9:15	朝の会・個別指導が必要な子の見守り・援助	14:45	おやつ準備〈消毒〉
9:45	中心活動（各クラスに分かれて活動） 個別指導が必要な子の見守り・援助	15:00	おやつ
11:15	排泄・手洗いの援助	15:20	おやつの片付け・床清掃〈換気〉
11:30	給食の準備・配膳の手伝い〈消毒〉	15:30	絵本の時間・トイレ掃除の手伝い・椅子の消毒
11:45	昼食	16:00	終わりの会・個別指導が必要な子の見守り・援助
12:15	床掃除・食器運搬〈換気〉	16:30	順次降園・自由遊び（外遊び）園庭で子ども見守り〈入室時に手指消毒〉
12:30	排泄・手洗いの援助	17:00	実習終了
12:45	午睡の準備・絵本の読み聞かせ		

* 上記は幼児の通常保育例で、乳児の場合は午前中におやつがあるのと、食事の介助・おむつ替えなどが入る。
** 園舎内の建具、また食器・遊具など乳幼児が触れるものには実習生は積極的に消毒をおこなった。



お別れ会



反省会

保育園は「未来の保育士」を育成するために、学生指導に積極的に携わってくださるのです。「保育者になりたい」「保育園の現場で学びたい」「子どもと関わることで保育士としてのスキルを高めたい」と意欲、向上心をもって実習に臨むことが大切です。「わからないことは質問する」「日誌に気づきを記述する」「朝晩の挨拶を気持ちよく行う」など、事前指導で学んだことを「怠らない・継続する」ことです。「何か力になりたい」という学生の「想い」は保育士の先生方にもきっと伝わります。その「想い」を「真摯な姿勢で実習に取り組む」ことで表現しましょう。